

協定校留学近況報告書

記 入 日	2014年 12月 16日
留 学 先 大 学	マンチェスター大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2014年8月ー2015年6月
明 治 大 学 での 所 属	商学部商学科__専攻 / __研究科__専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

とにかくマンチェスター大学 HP を読み、分からないことがあったらメールで担当者に質問した。留学が決定した時期くらいに、同じようにマンチェスターに交換留学に行く日本人の他大学の様々な学生と交流・情報交換できたので、これはとても助かった。British Council 主催の英国留学決定者の集まりにも参加できて、有意義だった。留学が決まってからかなり忙しくなるが、アクティブに動いて情報を集めると良いと思う。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: Tier 4 Student	申請先: UKVI
ビザ取得所要日数: 3 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 約 6 万円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

特になし(日本は Low risk の国に認定されているので)。資金証明や語学力証明も提出しなかった。

具体的な申し込み手順を教えてください。

インターネットで UKVI のサイトをよく読み、申し込む→支払う→日本のビザセンターの訪問日を決める
→ビザセンターにパスポートや写真等を提出する→パスポートとビザが手元に戻って完了

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

申込からビザとパスポートが返ってくるまでの期間が読めないなので、申込は早ければ早いほど良い。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

携帯電話は現地でも購入できるが、ドコモの携帯電話は SIM ロックを解除できるので、しておくとう便利だと思った。現地で買い物をするときは基本的にはクレジットカードで、カードが使えないときやバスやちょっとした物を買うときは現金で買っているの、クレジットカードの上限を 20 万円くらいまで上げておくか、親契約の家族カードを持つと良いと思う。ATM で現金を引き出すときには、私は VISA デビットを使っている。キャッシュパスポートなど他にも方法があるので、自分にあったやり方で。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	日本航空(羽田→パリ)・エールフランス(パリ→マンチェスター)			
航空券手配方法	JAL のホームページから ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。			
大学最寄空港名	マンチェスター国際空港	現地到着時刻	19:00 頃	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1 時間			

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

電車是最寄り駅から寮までが遠かったので、バスかタクシーにしておけばよかった。電車なら Oxford Road で降りる。バスなら Manchester Piccadilly 行きに乗って、不安なら運転手に着いたら教えてもらうこともできる。

大学到着日	8 月 2 日 20 時頃
-------	---------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	締め切りまでに大学の HP の案内に沿って申し込む。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

特にトラブルは無かった。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9 月中旬の 1 週間ほどが Welcome week
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	オリエンテーションは沢山あるが、必ず出なくてはならないのは 1~2 個。それ以外のものも出ておくといろいろ情報を得られると思う。
留学生用 特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 22 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

なし

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

寮の家賃を分割で払うために開設した。大学から証明書みたいなものをもらって、それとパスポートがあれば無料で開設できる。簡単だったが、同じような学生が沢山いるので待ち時間はかなり長かった。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯電話本体のみ(契約なし)とSIMカード(giffgaffという)を購入した。SIMは月に7.5ポンドくらい。携帯はピンからキリまで。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(5月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

Exchangeの学生は前もって好きな授業を申請できるので、自分の専攻と違う科目も取れる。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

基本的には出発前に授業を申請するが、これは確定ではない。授業が重なったり、レベルが足りていなかったり、出発前に申請した科目が取れていなかったりするので、add-dropの期間にInternational Officeを通して履修登録ができる。大方希望通りになった。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00		起床	起床	起床	起床		
9:00	起床						ハイキングサークル・友達と遊ぶ・買い物等
10:00		Lecture	Seminar	Lecture	English Class		↓
11:00		↓		↓	↓	起床	↓
12:00	予習・復習・課題	予習			Lecture		↓
13:00	↓	予習			↓		↓
14:00	↓	Lecture				予習・復習・課題	↓
15:00	↓	↓			Lecture	↓	↓
16:00	↓		English Class	English Class	↓	↓	↓
17:00			↓	↓		↓	
18:00						↓	
19:00					友達と食事・遊ぶ・パーティ等		
20:00		予習	予習	予習	↓		
21:00		↓	↓	↓	↓		
22:00					↓		
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

マンチェスター大学の授業は総じて活発であると思う。聞いていた通り、授業中には質問や発言が飛び交う。私の取る授業は2時間と長い、日本の大学と違って授業が過密でないで予習・復習の時間がかなり取れるから、授業についていけなくなることは少ない。授業もしっかり体系化されていて、先生も楽しそうに教えるので、こちらも楽しく授業が受けられる。大学の寮も楽しいが、家賃が高いわりに質が高くない。こんなにたくさんの学生が住むから、管理が難しいのかもしれない。注意すべきなのは、何を買うにも高いこと。為替レートの影響もあって本当にいろいろな物が高くてつらい。もし奨学金をもらえていなければ、生活していけなかったと思う。日本人、外国人関係なく、様々な人に助けられているおかげで楽しく過ごしているんだと改めて感じている。細かいことを書くとここには書ききれないが、マンチェスターに来て良かったと思う。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

マンチェスター大学はいろいろな国から学生が集まる活発な大学です。そんな学生たちと意見を交わしたり、日常会話をしたり、一緒に授業を受けるのはものすごく幸運な経験だと思っています。もちろん大変なことやつらいこともあるし、日本の方がいいなと感じることもあります。でもそれを大きく上回る楽しさや感動があります。日本に興味を持ってきて、日本を愛するといってくれる学生もいます。大学への留学がはじめての私は、世界中の人と関わり話すことがこんなにも楽しいことなんだと気づきました。私はどちらかというと引っ込み思案な性格ですが、そんな私でもこれほど充実した日々を送ることができています。私の好きな英国の建築も本当に美しいです。私を留学させてくれた家族や友人、大学の担当の方にはとても感謝しています。もしマンチェスターを目指している人がいたら、ぜひがんばってここに来て、いろいろな経験をしてほしいです。きっと私のように、ここでもっと長く勉強できたらいいのと思うはず。明大ももちろん好きですけどね。